当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる 患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で 得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問 い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名:凍結融解胚移植における臨床的癒着胎盤リスク因子の探索

研究責任者: 俵史子

研究目的と意義:ART妊娠、特に凍結融解胚移植が癒着胎盤のリスク因子になることが報告されている。本研究では臨床的癒着胎盤が報告された症例と正常胎盤娩出群の間で患者背景、ART治療手技を比較検討し、凍結融解胚移植における臨床的癒着胎盤のリスク因子を明らかにすることを目的としている。

研究方法: 凍結融解胚移植における癒着胎盤のリスク因子を明らかにする目的で以下の項目に関し単変量解析 (Crude analysis: Ca) および多変量解析 (Adjusted analysis: Aa) を行った: 胚移植時の女性年齢、移植方法、移植胚の受精方法、発生段階、移植胚数、子宮手術既往、絨毛膜下血腫

対象となる患者様:2015年10月から2016年9月の1年間に俵IVFクリニックでのART治療を経て妊娠・分娩に至った方。

発表学会 (日時): 第71回日本産科婦人科学会 (2019年4月11日-14日)

個人情報の取り扱い:本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2019年3月10日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

問い合わせ先:

【住所】静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】福田純子

【電話番号】054-288-2882

[FAX] 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp